

学術研究実績報告書

申請書との変更点およびその理由(内容、日程、実施場所、参加者等で変更があれば記入)

研究実績概要

研究代表者(申請者氏名・所属機関・職名):

三好きよみ・東京都立産業技術大学院大学・教授

共同研究者(氏名・所属機関・職名):

近藤秀和・常葉大学・准教授、木野泰伸・筑波大学・准教授

研究課題名:職業生活における不満の発生から解消に至るまでの心理変容プロセスの研究

研究期間:2022年8月1日～2024年1月31日

概要:(1,000字以内で記述)

背景)日本において、仕事や職業生活に関して強い不安や悩み、そして職場の不満に起因するストレスを感じる労働者の割合が高い状態で推移している。しかしながら、職場で認識する不満の要因が、職場環境や立場などで異なることも相俟って、職場環境の改善は進んでいるとは言い難い。

目的)本研究の目的は、仕事や職業生活に関してストレスを感じたときの感情として、不満に焦点を当て、日本における職場の不満に関するデータを対象として、不満の内容、及びその要因について、年代、職種等による特徴を明らかにすることである。さらに、インタビュー調査によって、仕事や職業生活における不満の発生から解消に至るまでの心理変容プロセスを明らかにする。

結果)本研究では、日本における職場の不満に関するデータを分析し、年代、性別、職種による特徴を明らかにした。特に、IT関連従事者を対象にインタビュー調査を行い、不満の発生から解消に至るまでの心理変容プロセスを明らかにした。それらの結果から、職場環境改善に向けての効果的な取り組みを検討することが可能となった。

研究発表の成果は以下の通り。

- ・ 三好きよみ, 近藤秀和(2023) 技術者の職業生活における不満の特徴 — 不満データセットに対するテキストマイニングによる分析—,プロジェクトマネジメント学会 2023年度春季研究発表大会
- ・ 近藤秀和, 三好きよみ(2023)不満に対する労働者の不満要因に関する研究 —テキストマイニングによる性別・年齢層別分析— 経営行動科学学会第26回年次大会
- ・ Hidekazu KONDO, Kiyomi MIYOSHI(2023)Factors Affecting Workers' Dissatisfaction with Workplace Environment in Japanese Firms —A Text Mining Analysis of Dissatisfaction post data— Congress of ICOH-WOPS and APA-PFAW 2023
- ・ 近藤秀和, 三好きよみ(2024)ITエンジニアの職場における不満要因の探索的検討,経営情報学会 2024年度年次大会
- ・ 近藤秀和, 三好きよみ(2024)情報通信業の労働者が不満を認識するプロセスに関する研究,第34回日本産業衛生学会全国協議会(予定)

*研究実績概要は「野村マネジメント・スクール研究助成実績報告書」および財団ホームページに掲載します